長四小校区 地域コミュニティ ニュース

第56号
発行：長岡第四小学校区 地域コミュニティ協議会
令和8年度　10月

かしこ暮らしっく 長岡京

地域コミュニティ　総会



５月15日（金）令和８年度総会が開催されました。一般及びコミュニティ協議会の役員、総勢40名の方々が参集して下さり、厳粛に執り行われました。長岡京市役所　市民協働部・自治・共助 振興室から中島様にご挨拶をいただきました。令和７年度の事業実績報告及び収支決算報告，令和８年度の事業計画及び収支計画，令和８年度地域コミュニティ協議会役員名簿が全て特に問題も無く承認されました。



四小リニューアル内覧会

５月9日（土）長岡第四小学校の校舎や体育館の建て替えに伴うグラウンドや駐車場の工事が無事完了しました。本校は災害の際の避難所としての役割も担う重要な施設であり、体験操作として長岡京市防災安全推進室からマンホールトイレの設置，地下水ポンプの操作の講習をしていただきました。併せて、非常食試食体験，防災倉庫や備品倉庫の見学もして頂きました。また、当日は乙訓高校吹奏楽部による演奏会が催され、長岡京市長もご来場され爽やかな五月晴れの下、講習会には約35名，演奏会には約130名が参加されました。



竹の台交流会

5月10日（日）朝から五月晴れの日、第45回竹の台交流会が長岡第四小学校体育館にて開催されました。幼児からお年寄りまで、総勢150名の参加者が集いました。プログラムで指定されている正規の種目以外に、○×ゲームやジャンケンゲーム、締めくくりに お楽しみ抽選会と、年齢に関係なく参加者全員が和やかに、楽しく半日を共有する事ができました。





友岡運動会

５月17日（日）雲一つない五月晴れの下、第63回友岡区民大運動会が催されました。照り付ける太陽の下、気温もうなぎ上りでお昼には30℃を超える夏日となりました。競技中も適宜休憩を取り、水分補給を怠らない様にと放送案内を繰り返していました。６つの競技を実施した後、閉会式、お楽しみ抽選会を行い、運動会を終了しました。『あんたもスポーツ心を』・『来た時よりも美しく』をスローガンにおおよそ350人 の区民は熱中症にもならず気持ちのいい汗をかき、楽しみを共有し、半日を過ごしました。



第11回 地域コミュニティ 夏まつり開催





R8年7月11日(土)　長岡第四小学校の校舎と体育館をお借りしての第１１回夏まつりが開催されました。浴衣姿の小学生や幼児とその保護者の方達が総勢約５５０名来場され、にぎやかに楽しく、２時間を過ごしました。中小路市長もお越し頂き、ご挨拶をいただきました。体育館では『輪投げ』と『ひも引き』、理科室では『魚釣り』、多目的ホールで『ダーツ』のゲームコーナが催されました。昨年の反省を踏まえ体育館ではゲーム待ちの待機場所を設け、魚釣りでは模擬した絵魚の口元に磁石を採用して吊り上げ易くしゲームの回転効率を上げました。一方ダーツコーナーでは他のコーナーがスムーズに流れた為、人が滞ってしまい、ゲームの的が２つしかなく、一時廊下まで待ち行列ができてしまいました。来年度への混雑回避の課題となりました。熱中症になった人は皆無でした。事故が発生し今後に課題を残しましたが参加者は楽しい時間を過ごされました。



輪投げ



うお釣り



ひも釣り



ダーツ

地域コミュニティセンター(体育館入口東側　事務室)に下記時間、事務員が**常駐**しています(基本)
毎週　月・火・木・金(祝日除く)の午前10時から午後5時まで
TEL・FAX　075-953-2260
※上記時間帯以外は、市役所「自治振興室　市民参画協働担当」へ(TEL955-3164)
ホームページ　http://nagayon532.jimdo.com/
Eメール　nagayon53@gmail.com

地域コミュニティ 防災訓練 のお知らせ



日時　令和８年 １０月２５日（日） ９：００～１２：００

場所　長岡第四小学校 体育館

※雨天決行（暴風雨警報時は中止）



家屋倒壊



避難



避難所設営

スケジュール

自治会での行動	◆9：15	長岡京市のサイレンが鳴る
	◆9：15～	各自治会で決められた方法で、避難場所に集合
	◆9：30～	安全等確認できれば、四小に避難
	◆9：50～	各地区避難者は、体育館に入る
コミュニティでの行動	◆10:00～	コミュニティ会長あいさつ
	◆10:05～	体育館で避難所開設・運営 マンホールトイレ、段ボールベッド、 間仕切りテント組み立てなど



◎各町内会指定場所に集合し、避難経路を確認しつつ、長四小グラウンドに集合願います。
◎各自持ち出し品があれば、ご持参下さい。
◎上履きをご持参下さい。





2026年7月28日午後4時27分

熊本震度7,マグニチュード7.1

激震10年前の恐怖再び！



写真１：出所　FNNプライムオンラインニュース



写真２：出所　2026年7月30日 京都新聞



写真３：出所　2026年7月30日 京都新聞
熊本県嘉島町　イオンモール熊本の爆発



写真４：出所　2026年7月29日 朝日新聞
熊本県八代市 日本製紙八代工場の煙突倒壊

7月28日午後4時27分に**最大震度7**を観測した、熊本県熊本地方を震源とする**マグニチュード7.1**、震源の深さ16キロの**浅い地震**であった事が被害拡大の要因である。10年前の熊本地震で**壊れ残った断層**が動いた可能性が有るとして今後も南側の警戒が必要と呼び掛けている。（写真１，２参照）

地震発生の約１時間23分後、大型商業施設「**イオンモール熊本**」でガス漏れによる**爆発**が発生。2階が崩落、壁を吹き飛ばす大災害となった。（写真３参照）

八代市の**日本製紙八代工場**では工場内に**５基ある煙突**のうち３基が被災し、**２基が倒壊**した。**1970年に建設された高さ80メートルの煙突が中央部分から折れて倒壊**し、２階建ての建物を押しつぶし人的被害に繋がった。（写真４参照）

折れて倒壊した煙突は2006年に点検が実施されており、2016年の地震の後には補強工事も行われていた事が確認できるものの、それが今回の事故との関係でどのような意味を持つかは、現時点では判断材料が不足している。**何故煙突が倒壊に至ったのか？**。

今回の地震では**長周期の大きな波が各地で観測**されており、「煙突の構造と地震の特性が一致してより揺れやすくなった可能性」が専門家から指摘されている。

長周期地震動は、通常の震度とは別に、高層建物の上層階などを大きくゆっくり揺らす現象であり、**熊本地方では最大の『階級４』が観測**されている。日本は地震大国であり、箱型の構造物の倒壊だけでなく**細長く高さの有る構造物の倒壊にも注意**が必要である。迫りくる南海トラフ地震に向けた防災・減災の準備や意識づけが大事である。

基礎知識：長周期地震動とは？（出所：国土交通省　気象庁）

地震が起きると様々な周期を持つ揺れ（地震動）が発生します。南海トラフ地震の様な規模の大きい地震が発生すると**周期の長いゆっくりとした大きな揺れ（地震動）**が生じます。このような地震動の事を長周期地震動と言います。

建物には固有の揺れやすい周期（**固有周期**）が有ります。**地震波の周期と建物の固有周期が一致**すると共振して、建物が大きく揺れます。高層ビルの固有周期は長周期の波と「共振」しやすく、共振すると高層ビルは長時間にわたり大きく揺れます。長周期地震動により高層ビルが大きく長く揺れる事で、**室内の家具や什器が転倒・移動したり、エレベータが故障する事が有ります。**

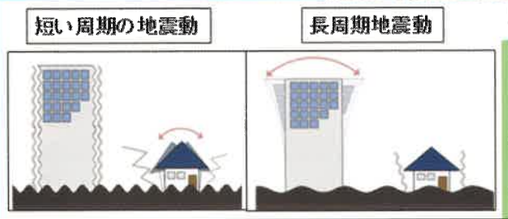


写真５：短い周期の地震動と長周期地震動の揺れの違い

高層ビルは、短い周期の揺れは、「柳に風」のように、揺れを逃がすよう柔らかくできていますが、長い周期の揺れが有ると共振してしまい、大きく・長く揺れる事が有る。長周期地震動による揺れの大きさは、震度では十分に表現できない為、**４つの階級に区分した『長周期地震動階級』と言う別の指標**で表します。

写真６：長周期地震動階級



基礎知識：予想される南海トラフ地震発生時の震度予想

（出所：国土交通省　気象庁）

高知県室津港の隆起量をもとに南海トラフ地震発生時間予測モデルでは今後30年以内の発生確率は60ー90％程度以上と予測している。

地震発生時、日本列島に及ぼす最大クラスの震度分布を写真７に表示します。長岡京市周辺の最大深度は『**５強ー６弱**』と予測されています。長岡京市の『防災の日・10月25日』には非常用持ち出し防災グッズを点検しておきましょう！

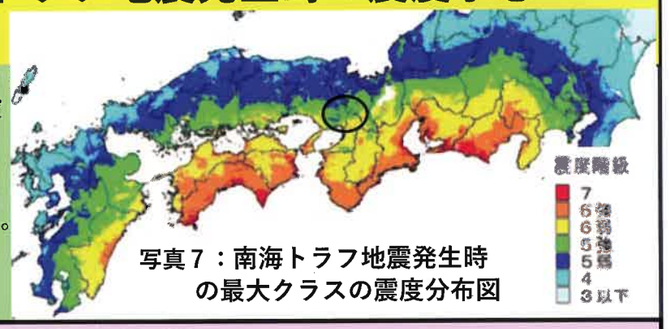


写真７：南海トラフ地震発生時の最大クラスの震度分布図

豆知識：災害時・各種防災情報の放送（出所：長岡京市）



入手できる情報
- 台風情報
- 避難情報
- 避難所開設情報
- 警報・注意報

長岡京市・向日市・大山崎町に向けたコミュニティラジオ放送局。普段は楽しい番組が届けられますが、災害時には避難情報などの重要な情報が発信されます。

テレビ（データ放送）

dボタンで確認できる

テレビをご覧の方は、リモコンのdボタンを押すことで、テレビ画面で防災に関する情報を確認することができます。

放送局やテレビによって操作画面が異なります。操作方法を確認しておきましょう。

豆知識：震度とマグニチュードの違い（出所：日本防災士機構）

震度はある場所での**揺れの強さ（手元の明るさ）**，**マグニチュード（M）は地震そのもののエネルギー（電球のワット数）**の事である。マグニチュードの値が１上がるとエネルギーは約32倍、２上がると約1000倍になる。地震のエネルギーEとマグニチュードMは$\log_{10} E = 4.8 + 1.5M$の関係がある。

M＝１と２のエネルギーEは　M＝１　$\log_{10} E_1 = 6.3$　$E_1 = 10^{6.3}$　＝　1995262

エネルギーの単位はJ(ジュール)　M＝２　$\log_{10} E_2 = 7.8$　$E_2 = 10^{7.8}$　＝63095734　E2／E1＝31.5⇒**32**　倍